

招 集 期 日	令 和 4 年 2 月 9 日 (水)		会議の場所	301 会議室
会議の時刻 及び宣告者	開会の時刻	午後 1 時 30 分	開 会 者	教 育 長
	閉会の時刻	午後 2 時 30 分	閉 会 者	教 育 長
委 員 出 席 状 況				
氏 名	摘 要	氏 名	摘 要	
秋 本 文 子 教 育 長	出 席	平 野 博 之 委 員	出 席	
柿沼拓弥教育長職務代理者	出 席	岩 崎 智 子 委 員	出 席	
高 瀬 賢 一 委 員	出 席			
議 事 参 与 者 及 び 説明のための出席者	細村学校教育部長	清水生涯学習部長	須永教育総務課長	橋本学校教育課長
	田中学校給食センター所長	今成生涯学習課長	佐藤スポーツ振興課長	根岸図書館長兼郷土資料館長
書 記 名	教育総務課総務係 横山			傍聴人 無し
会議事件名	て ん 末			
開 会	教育総務課長	本日、傍聴人は無い。		
	教育長	2 月定例教育委員会を開会		
日程第1 前回会議録の承認	教育長	教育委員会の会議は公開が原則となっているが、人事に関する案件等について出席委員の3分の2以上の多数で議決した場合は非公開とすることができる。本日の日程の中で議案第1号から議案第3号は、議会の議決を経るべき議案であるため、非公開としてよろしいか。		
	教育長	異議なしの声あり		
	教育長	議案第1号から議案第3号を非公開とする。		
	教育長	1 月定例教育委員会の会議録について諮った。		
		異議なしの声あり		

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第2</p> <p>報告事項1</p> <p>令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰について</p> <p>報告事項2</p> <p>埼玉大学教育学部附属小学校と羽生市教育委員会との授業改善に関する協定について</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>学校教育課長</p> <p>学校教育課長</p> <p>教育長</p>	<p>前回会議録は、承認された旨宣した。</p> <p>報告事項 1 及び 2 について、学校教育課長から説明を求めた。</p> <p>井泉小学校の教諭が文部科学大臣優秀教職員表彰を受けた。昨年度まで勤務していた手子林小学校にて、学校図書館の分野において読書好きな児童の育成を図り、学校図書館を利用する児童と図書の貸出数を飛躍的に増加させた。また、学校司書と連携して、児童が自然と足を運ぶことができる図書館の運営をテーマに研究し、児童の読書活動の充実に尽力した功績による受賞である。</p> <p>羽生市教育委員会では、平成 29 年度に埼玉大学教育学部附属中学校との連携協定を締結したところであるが、この度、埼玉大学教育学部附属小学校とも連携協定を締結した。</p> <p>附属小学校で研究されている先進的な議論や実践を紹介していただくと共に、本市で行われる研究事業や研修会に指導者を派遣していただき、本市の教員の授業改善の一助とする。また、互いに授業改善を目指すことにより、共同研究を行ったり、本市の教員が附属小学校の授業研究会、研修会に積極的に参加するものである。</p> <p>こうした取組を行うことで、相互にメリットがあり、この協定を積極的に活用することにより、羽生市の未来を担う児童生徒の資質能力の育成に寄与することを目的としている。</p> <p>報告事項 3 及び 4 について、生涯学習課長から説明を求めた。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項3 高校生インストラクター講座「セルフハンドマッサージと福祉用具を体験しよう」及び「春の草花のハンギングバスケットを作ろう」の中止について</p>	生涯学習課長	<p>誠和福祉高等学校の福祉科生徒 10 名を講師として、2 月 5 日に予定していた「セルフハンドマッサージと福祉用具を体験しよう」及び羽生実業高等学校の園芸科生徒 4 名を講師として、2 月 11 日に予定していた「春の草花ハンギングバスケットを作ろう」の開催について、新型コロナウイルス感染症に対する埼玉県のまん延防止等重点措置の運用に伴い、それぞれの学校と協議を行った結果、講師となる生徒や参加者等の安全を最優先に考え、中止とした。</p>
<p>報告事項4 第13回羽生市郷土芸能発表会の中止について</p>	生涯学習課長	<p>郷土芸能発表会については、2 月 12 日及び 13 日に無観客による収録を行い、その後、収録した映像を 3 月 1 日から 31 日までの期間で動画配信する予定であったが、1 月 24 日に実行委員会にて協議を行った結果、出演者の安全を最優先に考え、収録及び配信を中止とした。</p>
	教育長	<p>報告事項 5 について、スポーツ振興課長から説明を求めた。</p>
<p>報告事項5 羽生市フロアカーリング大会の結果について</p>	スポーツ振興課長	<p>1 月 16 日に羽生市教育委員会及び羽生市スポーツ推進委員会の主催により開催した。会場は羽生市体育館、参加対象は市内在住・在勤・在学者である。昨年度は中止となったため、2 年ぶりの開催となった。</p> <p>今回は、新型コロナウイルス感染防止対策として、参加チーム数を 2 年前の 96 チームから 38 チームに縮小した。また、開催時間を短縮するために、例年実施してきた午後の決勝トーナメント戦を取止め、午前中のみで開催とし、ブロックごとの総当たり戦を実施した。すべての参加者は、2 週間前から体調管理チェックシートを記録して当日提出することとし、全チームに消毒用スプレーを配布するなど、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で開催した。</p> <p>マスク越しでも分かる参加者の笑顔と真剣なまなざしが</p>

会議事件名	て ん 末	
報告事項6 その他	<p>教育長</p> <p>教育総務課長</p> <p>生涯学習課長</p>	<p>印象的であり、参加者からは「練習は十分ではなかったが、久しぶりに楽しめた」「参加できてよかった」などの感想をいただいた。大会参加後も参加者が体調を崩したという報告もなく、限られた人数での開催ではあったが、感染防止対策を行いながら、市民がフロアカーリングを楽しめる機会を提供できたものと考えている。</p> <p>その他の報告について説明を求めた。</p> <p>羽生市立小中学校適正規模・適正配置に関する基本方針(案)の地区説明会の開催結果について報告する。</p> <p>1月17日から1月31日までの期間で計13回の説明会を開催し、基本方針(案)の一部変更について説明した。説明会の参加者数は合計180人であり、説明会と同じ内容を動画で配信したところ、視聴回数は2月9日朝8時30分現在で1,103回となっている。</p> <p>学校の再編成は、市全体で取り組むべき事業であることから、説明会では市長部局から総務部長、企画財務部長、地域振興課長、財政課長がローテーションで出席した。主な質疑としては、小中一貫校について、小学校再編成後の跡地利用や防災機能について、スクールバスの運行について、羽生市のまちづくりについてなどであり、市長部局に関連する質問も多くあった。</p> <p>地区別に見ると、三田ヶ谷地区の説明会で明確に反対という意見を述べられた参加者がおり、新郷第一小学校区、新郷第二小学校区では、学校を残して欲しいという意見もあったが、それ以外の地区では大きな反対は無かった。</p> <p>人権作文集「じんけん」の刊行について報告する。</p> <p>羽生市教育委員会及び羽生市人権教育推進協議会では、児童生徒の人権意識の高揚を図り、身の回りの様々な人権侵害や差別の問題に正しく対処できる児童生徒を育成するため、人権作文集を毎年刊行している。</p> <p>今年度は、市内小中学校の児童生徒から約1,900作品の応募が</p>

会議事件名	て ん 末	
	教育長	<p>あり、その中から選ばれた 24 作品を掲載している。また、昨年平野委員から御意見をいただいた、評価の表記の仕方について、「このほかに思いを伝える作品を書いた人」と改め、58名の氏名を掲載した。今後はこの人権作文集を広く活用していきたいと考えている。</p> <p>報告事項について、質問・意見を求めた。</p>
	平野委員	<p>人権作文集では、意見を早速取り入れていただき、ありがとうございます。</p> <p>小中学校適正規模・適正配置の地区説明会での明確な反対というのは、建設的な意見であったか。</p>
	教育総務課長	<p>三田ヶ谷地区で出た反対意見については、やはり学校が無くなってしまふのは寂しい、学校が無くなることにより地区が衰退してしまうというような内容であった。他は、小中一貫校のあり方や、義務教育学校のことなどについて、質問をいただいた。</p> <p>建設的な意見もあったが、再編成について御理解いただけないような印象を受けた。</p>
	高瀬委員	<p>埼玉大学教育学部附属小学校との協定については、是非今後の連携協力を生かし、授業の質を上げていただきたいと思う。</p> <p>小中学校適正規模・適正配置の地区説明会については、東中学校区の参加者が比較的多く、関心が高いことがうかがえるが、一方、参加人数が1桁の地区もある。参加人数が少ないことについては、どのように捉えているか。</p>
	学校教育課長	<p>現在、各学校の校長と人事評価の最終面談を行っているところであるが、各学校の課題として、学力向上・授業改善という話があった。今後は校長研究協議会でも周知し、埼玉大学教育学部附属小学校・中学校との連携をより強固なものにしながら、未来の子どもたちのために、成果を還元していきたいと考えている。</p>

会議事件名	て ん 末	
	教育総務課長	<p>地区説明会の参加者数が少なかった須影地区、岩瀬地区、羽生南小学校区、羽生北小学校区は、当初の案でも現在の場所に学校が残ることとしていた。今回の一部変更案でも、具体的な再編成の案を再検討することとしたため、当面現状が変わらないということで、関心が低かったのではないかとと思われる。しかし、参加者の中からは、再編成が先に延びてしまったことについて、もっと早く進められないかという意見もあった。今後も色々な意見を聞きながら、進めていきたい。また、今後再び説明会を開催する際は、参加者が増えるよう周知を工夫したいと考えている。</p>
	平野委員	<p>説明会の参加者数は、新型コロナウイルスの感染状況も影響したかもしれない。</p>
	岩崎委員	<p>フロアカーリング大会について、色々な行事の開催が難しい中、規模の縮小はあったが、徹底した体調管理と消毒等の感染防止対策を最大限に講じて開催できたことを大変喜ばしく思う。競技を楽しみ、練習している方にとって、成果を発揮する場所があるということは非常に良いことである。コロナ禍で難しい面は多々あると思うが、工夫を凝らしてイベントを開催していただくと、様々な活動が活気づくのではないかと思う。</p>
	スポーツ振興課長	<p>コロナ禍も2年目となり、何もできなかった昨年と比べると、どのような対策をしていけば活動ができるのかということが見えてきた。できる限りの対策をとりながら、少しずつでも前に進めているところである。この度の大会が開催できたということは、私たち職員にとっても、スポーツ推進委員にとっても大きな成果であり、励みにもなっている。</p>
	柿沼委員	<p>平成 29 年に埼玉大学教育学部附属中学校との協定が締結された際に、南中学校にて附属中学校の先生が指導者だった研究発表会に参加したことがある。指導の仕方は流石であり、素晴らしい先生だと思った。</p> <p>この度、埼玉大学教育学部附属小学校とも協定が結ばれたが、附属小学校では、どのような様子で子どもたちが学んでいるのか、分かる範囲で教えていただきたい。</p>

会議事件名	て ん 末	
	学校教育課長	<p>日本の教育の中でも最先端で、どのような形で子どもたちにアプローチしたら良いか試行錯誤しながら、授業方法・指導方法等を研究している。また、次期学習指導要領を見据えた取組を進めている。</p>
	学校教育部長	<p>附属小学校には、2つの目的・使命がある。1つ目が研究校であること、2つ目が埼玉大学教育学部の学生の教育実習校であることである。</p> <p>研究については、学習指導要領の範囲の中で研究をするのが埼玉大学教育学部附属学校の方針となっている。筑波大学やお茶の水大学の附属学校は、学習指導要領の範囲に留まらない研究を行っているが、埼玉大学や千葉大学、群馬大学、宇都宮大学の附属学校は、学習指導要領の範囲内で研究をしている。研究が盛んで、新しい実践を取り入れたり、また、文部科学省と深く連携しながら、指導方法の研究に取り組んでいる。</p>
	柿沼委員	<p>附属小学校には受験をして入学するのか。また、その後はそのまま附属中学校に進学するか、私立学校等に進学するかの割合はどのようになっているか。</p>
	学校教育部長	<p>附属小学校へは受験により入学するが、倍率は3から4倍である。附属幼稚園から進学してくる子もいる。その後、90%以上がそのまま附属中学校に進学しており、その他は外部の私立中学校に進学する。埼玉大学教育学部附属の高校は無いので、生徒たちは高校受験をすることになる。</p>
	教育長	<p>先生方の能力が粒揃いで、子どもたち一人一人を絶対にとり残さない、個性として捉えてくれる学校だと認識している。どんな子にも、その子に合った教育方針を考えて授業を進め、先生がその教科を好きにさせてくれる。子どもがつまずいたり、いけないことをすると、徹底的に指導をしてくれる。授業力、生徒指導、国の最新の教育を担っている学校であるため、その最新の情報を羽生市の学校にも取り入れていきたい。附属小学校と連携することにより、市内の小学校には更に高いレベルを求めて進めるようアドバイスができるので、とても良い取組が始められると思う。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第3 協議事項1 令和4年度羽生市教育委員会・教育研究会研究委嘱校一覧(案)について</p>	教育長	<p>報告事項については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>協議事項1について、学校教育課長から説明を求めた。</p>
	学校教育課長	<p>令和4年度の研究委嘱校は、手子林小学校、村君小学校、南中学校で、研究期間は2年間である。今年度の研究委嘱校である羽生北小学校、羽生南小学校、西中学校は、令和4年度に研究の発表を行う。</p> <p>緑化教育指定校委嘱は、令和2年度に委嘱した新郷第二小学校の研究発表が、新型コロナウイルスの影響で遅れてしまっているため、令和4年度は委嘱を行わない。</p> <p>なお、新型コロナウイルスの状況や埼玉県教育委員会からの研究委嘱等によって、変更となることもある。</p>
	教育長	<p>協議事項1について、質問・意見を求めた。</p> <p>特になし</p>
	教育長	<p>協議事項1については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>協議事項1は、承認された旨宣した。</p>
教育長	<p>議案第1号から議案第3号については、会議を非公開とする。</p>	

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第4</p> <p>議案第1号 議会の議決を経るべき 議案について(令和3年 度教育費補正予算 (第16号)について)</p> <p>議案第2号 議会の議決を経るべき 議案について(令和4年 度教育費予算について)</p> <p>議案第3号 議会の議決を経るべき 議案について(羽生市 入学準備金貸付条例の 一部を改正する条例)</p>		<p>(会議非公開 可決)</p> <p>(会議非公開 可決)</p> <p>(会議非公開 可決)</p> <p>教育長 これより、会議を公開とする。</p> <p>教育長 次回教育委員会日程について、事務局より説明の旨。</p> <p>教育総務課長 第1回臨時教育委員会を、2月21日 午後1時30分より、教育委員室にて開催する。 3月定例教育委員会は、3月23日 午後3時30分より、301会議室にて開催する。</p> <p>教育長 閉会を宣した。</p>
<p>閉 会</p>	<p>教育長</p>	<p>閉会を宣した。</p>

会議事件名	て ん 末	
		<p>教育長 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>書 記 _____</p>